

○…「大人でも理解していない人は多いが、木は光合成で吸収した二酸化炭素（CO₂）を、炭素に変えて中にためこんでいる」と話すのは、住宅向け木材や、産業資材の加工販売などを手掛ける名古屋木材（本社名古屋市中川区）社長の丹羽耕太郎さん。木は、光合成により大気中のCO₂を吸収して成長する。樹木光合成は、CO₂の吸収と酸素の放出に限らず、「炭素固定と貯蔵」の第三の機能がある。「木材の利用促進は、SDGs（持続可能な開発目標）の観点からみても、今の時代にあった取り組みだ」と説明する。

○…子どもをはじめ、全ての人が木と触れ合い、木

木の性質学ぶ「木育」に注目

ひと言



の性質を学ぶ「木育」に注目している。このほど、木育の第一人者を会社に招き、社員へ講習を実施した。「木材の営業をするのであれば、木の性質を熟知すべきだ。少なくとも、他人に説明できるレベルにはなしてほしい」と語る。4月には、大幅な組織改革を予定している。「若手・中堅を委縮させずに、伸び伸びと活躍させたい」と意気込む。



2023年（令和5年）

3月7日
火曜日